

NEC

N8606-04

A-VX キーボード

(USB 対応)

ユーザーズ ガイド

商標について

- ・ Microsoft とそのロゴおよび Windows、WindowsNT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Windows 95 は、Microsoft Windows 95 Operating System の略称です。
- ・ Windows 98 は、Microsoft Windows 98 Operating System の略称です。
- ・ Windows 98 Second Edition は、Microsoft Windows 98 Second Edition Operating System の略称です。
- ・ Windows NT、Windows NT 4.0 は、Microsoft Windows NT Workstation Operating System Version 4.0 および Microsoft WindowsNT Server Network Operating System Version 4.0 の略称です。
- ・ Windows 2000、Windows 2000 Professional は、Microsoft Windows 2000 Professional の略称です。
- ・ Windows Me は、Microsoft Windows Millennium Edition Operating System の略称です。
- ・ Windows XP は、Microsoft Windows XP Professional Operating System および Microsoft Windows XP Home Edition Operating System の略称です。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置（住宅地域またはその隣接した地域において使用されるべき情報装置）です。しかし、ラジオ、テレビジョン受信機などに近接してご使用になりますと、受信障害を引き起こすことがあります。本書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。したがって、この装置を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) NEC の許可なく複製・改変などをおこなうことはできません。
- (4) 本書は内容について万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、保守員または販売店にご連絡ください。
- (5) 運用した結果の影響については、(4)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。



このユーザーズガイドは、必要なときにすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。

安全に関わる表示について







本機をお使いになるときは、このユーザーズガイドの指示に従ってください。

本書では、本機のどこが危険か、どのような危険にあうか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明しています。

本書では、危険の度をあらわす言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持ちます。

 警告	人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
 注意	けがあるいは物的損害を負うおそれがあることを示します。

また次のような絵記号を使って、本機の取り扱いに関する危険や注意を示しています。

 誤った取り扱いによって、発煙や発火の可能性があることを示します。	 安全のために、その行為を禁止することを示します。
 誤った取り扱いによって、感電する可能性があることを示します。	 安全のために、本機の分解を禁止することを示します。
 安全のために、その行為を強制する事を示します。	 安全のために、風呂場、シャワーなどの水場での使用を禁止することを示します。

本項目は本機を安全に使用していただくため、必ずお読みください。

本機の使用目的と制限

人命に関わる業務、高度な信頼性を必要とする業務には使用しないでください。本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。

本機の潜在リスクについて

潜在リスクとは、ここではこの製品の性格上考えられる人体／生命への影響のことをいいます。本機は、接続する基本処理装置を介して商用電源から電気の供給を受けて動作しています。したがって、次のようなリスクが考えられます。

- 感電事故
- 短絡（ショート）事故や、発熱による火災

詳細については第1章の「安全上のご注意」に記載しておりますので、説明をよくお読みになり、誤った使用をしないようにしてください。また、「危ない」と感じたときは電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

本機から放射される電磁波の影響

本機に限らず、コンピュータと呼ばれるものはその動作原理により装置から電磁波を放射します。現在の技術では、装置から放射される電磁波を完全にシャットアウトすることはできません。

とくに電波によるリモートコントロールをおこなっている機械のそばで本機を使用した場合、機械の誤動作を起こすことがあります。

これらをどのくらい離せば問題ないか一概にはいえませんが、このような機械のそばで本装置をお使いになる場合は、電磁シールドなどの処置を施す必要があります。

本機の分解および修理の禁止について

本機の取り付けや修理は、教育を受けた保守員がおこなうよう意図して設計されています。お客様が本機の取り付けや修理をおこなったりカバーを開けたりすると、保証の対象外となるばかりでなく、感電などの事故の原因となりますのでおやめください。

本機の譲渡または売却時の注意について

本書には、本機を安全にお使いいただくための注意事項が記載されています。本機を第三者に譲渡または売却する場合は、譲渡（売却）先のお客様が本機を安全に使用できるよう、本書も併せて譲渡（売却）してください。また、本書を紛失した場合は、保守員または販売店に連絡してください。

本書について

はじめに

このたびは、N8606-04 A-VX キーボード(USB 対応)をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

本書は、本機を正しく使用するための手引きです。
本書には、本機の接続、操作、日常保守に必要な情報が記載されています。本機を使用する上で分からないことがあったとき、不具合が起きたときなどにぜひご利用ください。

本書の読み方

本書は常に本機のそばに置き、いつでも見られるようにしてください。
本書の読み方を次に示します。

必ずお読みください

最初に読むところは………	第1章 安全上のご注意	→ 1 ページ
内容物の確認をするには……	構成	→ 5 ページ

必要に応じてお読みください

装置の仕様を確認するには…	第2章 キーボードについて	→ 4 ページ
本機のセットアップは………	セットアップ	→13 ページ
清掃をするには………	メンテナンス	→94 ページ
動作がおかしいときは………	第4章 故障かな?と思ったときは	→95 ページ

本文中の記号について

本書において、安全性以外の注意事項については次の記号を使って説明しています。



この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、本機が故障したり、本機で使っているソフトウェアやお客様が作成したデータが壊れたりする可能性が想定される事項です。



この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、本機や本機で使っているソフトウェアが正常に動作しない可能性が想定される事項です。

目次

安全に関わる表示について.....	i
安全上の重要警告事項.....	ii
本書について.....	iv
第1章 安全上のご注意.....	1
第2章 キーボードについて.....	4
A-VX キーボードの特徴.....	4
構成.....	5
A-VX キーボードの接続対象装置.....	6
A-VX キーボードの物理的仕様.....	6
キーボードの各部の名称と働き.....	7
A-VX キーボードの仕様.....	8
第3章 ご使用にあたって.....	10
設置場所の確認.....	10
接続のサポート範囲.....	11
セットアップ.....	13
Windows95 へのセットアップ.....	15
Windows98 へのセットアップ.....	29
WindowsMe へのセットアップ.....	50
WindowsNT4.0 へのセットアップ.....	62
Windows2000 へのセットアップ.....	71
WindowsXP へのセットアップ.....	82
メンテナンス.....	94
第4章 故障かな?と思ったときは.....	95

1 安全上のご注意

本項目は、本機を安全に使用していただくため、必ずお読みください。
また、本機をコンピュータ本体へ取り付ける際には、コンピュータに添付の取扱説明書に記載されている注意事項をよくご理解・ご確認の上、作業をおこなってください。誤った取り扱いまたは注意事項を無視した取り扱いをおこなうと、装置が故障するばかりでなく、死亡・けが・火傷・感電などの人体事故、火災の発生などによる周囲の機器の損傷を引き起こす原因となることがあります。

警告



● 引火性のあるガスや発火性の物質のある場所で使用しないでください。火花が発生した場合にこれらの物質に引火し、爆発する危険があります。



● 保守員以外の方は、分解・修理・改造などをおこなわないでください。分解・修理・改造などをおこなうと、発火や異常動作によりけがをしたり感電することがあります。



● コネクタ端子や装置のすきまから、水などの液体やピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。もし入ってしまったら、すぐに電源を OFF にし、保守員または販売店にご連絡ください。



● ケーブルを抜くときは、コード部分を引っ張らないでください。コード部分を引っ張るとコードが破損し火災や感電の原因となります。

● ケーブルの接続が不完全なまま使用しないでください。発熱やショートにより火災や感電の原因となります。

● ケーブルを無理に曲げたりねじったり、重いものを載せたりしないでください。コードが破損して火災や感電の原因となります。

● 装置をほこりの多いところには設置しないでください。ほこりがたまり、内部の部品がショートして火災や感電の原因となります。

● 生き物を装置に近づけないでください。排泄物や体毛が装置の中に入った場合、内部の部品がショートして火災や感電の原因となります。

警告



- 損傷したケーブルを補修してお使いになることはおやめください。ビニールテープなどで補修した部分が加熱し、火災を起こすことがあります。
- 本機を直射日光や熱器具の熱があたるような場所に放置しないでください。熱により火災を起こすことがあります。
- ケーブルを接続するときは、コネクタのピンが曲がったり汚れていたりしないか確認して下さい。ショートにより火災を起こすことがあります。



- ぬれた手でケーブルの抜き差しなどをしないでください。感電することがあります。
- 雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて装置には触れないでください。落雷が商用電源を通して装置に大電流を流すことがあり、感電することがあります。



- 装置のお手入れの際には、ケーブルを抜いてください。感電することがあります。



- 風呂場のような水場や、水道、給湯器のそばなど水のかかる所では使用しないでください。感電の原因となります。

注意



- 常時振動のある場所や、衝撃の発生する場所には設置しないでください。本機が落ちたり、落ちて壊れたときに破片が飛び散ったりしてけがをすることがあります。
- 本機が不安定になるような場所に設置しないでください。本機が倒れ、けがをすることがあります。
- 本機の上に乗ったり、物を載せないでください。倒れたり落ちたり壊れたりしてけがをすることがあります。

健康を損なわないためのアドバイ

コンピュータ機器を長時間連続して使用することにより、疲労が蓄積されて、眼が疲れる、眼が重い、ものがぼやけて見えるといった症状や、首から肩、手の指にかけてしびれたり痛んだりといった症状がおこるおそれがあります。コンピュータを使用するときは、おもに次の点に注意して、身体に負担がかからないよう心掛けましょう。

よい作業姿勢で

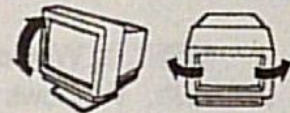
コンピュータを使用するときの基本的な姿勢は、背筋を伸ばして椅子にすわり、キーボードの高さが両手を床とほぼ並行になるようにして置き、視線が目の高さよりもやや下向きに画面に注がれているという状態です。『よい作業姿勢』とは、この基本的な姿勢をとったとき、身体のどの部分にも余分な力が入っていない、つまり緊張している筋肉がもっとも少ない姿勢のことです。

『悪い作業姿勢』、たとえば背中を丸めた格好や、ディスプレイの画面に顔を近づけたままの状態で作業をおこなうと、疲労や視力低下の原因となることがあります。



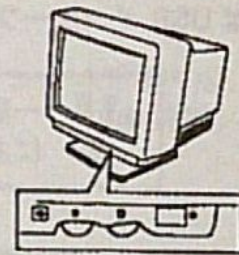
ディスプレイの角度を調節する

ディスプレイの多くは、上下・左右の角度調節ができるようになっています。まぶしい光が画面に映り込むのを防いだり表示内容を見やすくしたりするために、ディスプレイの角度を調節することはたいへん重要です。角度調節をせずに見づらい角度のまま作業を行うと、『よい作業姿勢』を保てなくなりすぐに疲労してしまいます。ご使用前にディスプレイを見やすいように角度を調整してください。



画面の明るさ・コントラストを調節する

ディスプレイは、明るさ（ブライトネス）・コントラストを調節できる機能を持っています。年齢や個人差、まわりの明るさなどによって、画面の最適なブライトネス・コントラストは異なりますので、状況に応じて画面を見やすいように調節してください。画面が明るすぎたり逆に暗すぎたりすると目に悪影響をもたらします。



キーボードの角度を調節する

A-VX キーボードは、角度を変えることができるように設計されています。入力しやすいようにキーボードの角度を変えることは、肩や腕、指への負担を軽減するのにたいへん有効です。



機器の清掃をする

機器をきれいに保つことは、美観の面からも重要ですが、とくにディスプレイの画面は、ほこりなどで汚れると、表示内容が見にくくなる原因となりますので定期的に清掃する必要があります。

疲れたら休む

疲れを感じたら手を休め、軽い体操をするなど、気分転換をはかることをお勧めします。



2 キーボードについて

本項目では、本機を使用するにあたり知っておきたい基本的な知識、および本機を使用するための注意事項について説明します。

A-VX キーボードの特徴

「N8606-04 A-VX キーボード(USB 対応)」は、Express5800 シリーズのクライアントコンピュータとして、PC/WS エミュレータ(32)をインストールした PC98-NX シリーズをご使用の場合において、最適なキー配列のキーボードです。

キー前面には、Windows 環境で必要となる 109 型日本語キーボードに準じた表記をしているため、Windows 環境においても使いやすいものになっています。

本機は USB インターフェースを搭載した PC98-NX 専用のキーボードで、PC98-NX には USB インターフェースにて接続されます。



一部接続対象外の装置があります。詳しくは保守員または販売店におたずねください。

さらに、本機の側面には USB マウス専用の USB コネクタを 1 つ装備していますので、PC98-NX に標準装備されている USB マウスを本機につけかえて、そのままご利用になれます。

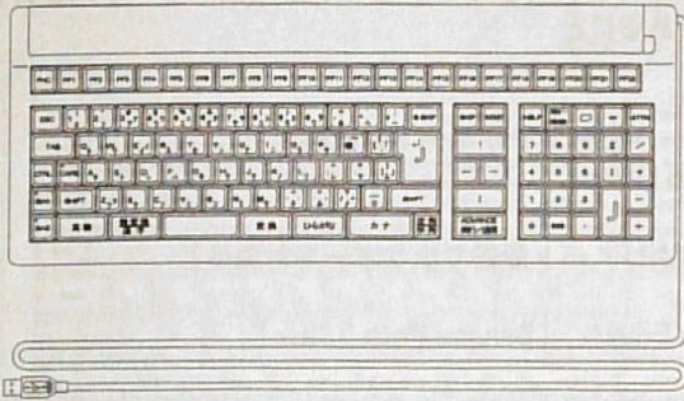
本機は USB インターフェースの特徴であるホットプラグイン/ホットプラグアウトに対応しており、パソコンの電源を ON のままでも本機の接続(抜き差し)ができます。



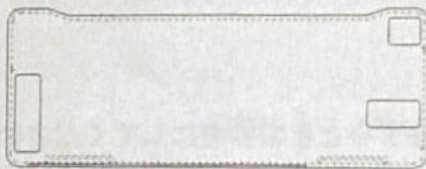
WindowsNT4.0 をお使いの場合、パソコン本体の電源を ON のままでの本機の接続(抜き差し)はできません。必ずパソコン本体および周辺機器の電源を OFF にした状態で本機を接続した後、周辺機器、パソコン本体の順番で電源を ON にしてください。

構成

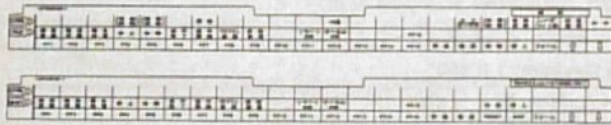
N8606-04 A-VX キーボードは、下記の部品で構成されています。万一足りないものがあったり損傷が見つかったりした場合は、保守員または販売店に連絡してください。



◎ A-VX キーボード (USB 対応)
(N8606-04)

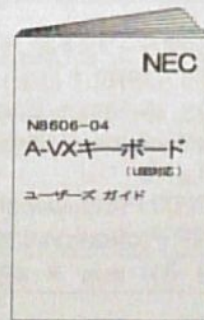


◎ 伝票置台

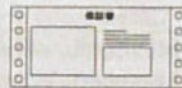


◎ ファンクションガイドラベル
(2種類)

◎ ユーザーズガイド
(本書)



◎ 保証書



◎ インストールFD



■ 保証書を確認してください

保証書は、ご購入元で所定事項をご記入のうえ、保管してください。保証書のお買い上げ日、販売店の欄に記入がない場合、無効となります。もし記入がない場合には、ただちに保守員または販売店にお申し出ください。

■ 型名と製造番号を確認してください

本製品の型名と製造番号は本製品底面に記載されています。製造番号が保証書の番号と同じであることを確認してください。万一違う場合は、保守員または販売店にご連絡ください。

A-VX キーボードの接続対象装置

接続対象のコンピュータ

- ・平成10年(1998年)7月以降に新機種として発表されたPC98-NXであること
- ・デスクトップ機の場合、標準で添付されているキーボードがバスパワーハブ付きUSBキーボードであるモデルであること

動作対象 OS (Operating System)

- ・Windows95 (OSR2.1以上)【ノート型機ではサポート対象外】
- ・Windows98, Windows98 Second Edition
- ・WindowsMe
- ・WindowsNT4.0【CEREB NX およびノート型機ではサポート対象外】
- ・Windows2000 Professional
- ・WindowsXP Professional/Home Edition 【Service Pack 2以上】

※ただしWindows95は、PC98-NXにプレインストールされているOSのみが対象です。

A-VX キーボードの物理的仕様

A-VX キーボードの物理的仕様を次に示します。設置するときの参考にしてください。

品名	N8606-04 A-VX キーボード (USB 対応)
インターフェース	USB (ユニバーサル シリアル バス) USB Specification Revision 1.0 対応
ポート数	アップストリームポート: 1ポート ダウンストリームポート: 1ポート ※
駆動電源	バスパワーハブ (接続先の USB ポートから USB ケーブルを通して供給される電源により駆動)
動作 OS	Microsoft® Windows® 95 (OSR2.1 以上) Microsoft® Windows® 98, Microsoft® Windows® 98 Second Edition Microsoft® Windows® Millennium Edition Microsoft® WindowsNT® 4.0 Microsoft® Windows® 2000 Professional Microsoft® Windows® XP Professional/Home Edition (SP2 以上)
外形寸法	480 (W) mm × 188 (D) mm × 42 (H) mm
重量	約 1.7kg
ケーブル長	2.0m (ストレートケーブル)
筐体色	ミストホワイト
寿命	打鍵数 3,000 万回
消費電流	100mA 以下
動作環境	温度 +10°C ~ +35°C
	湿度 20% ~ 80% (ただし結露しないこと)

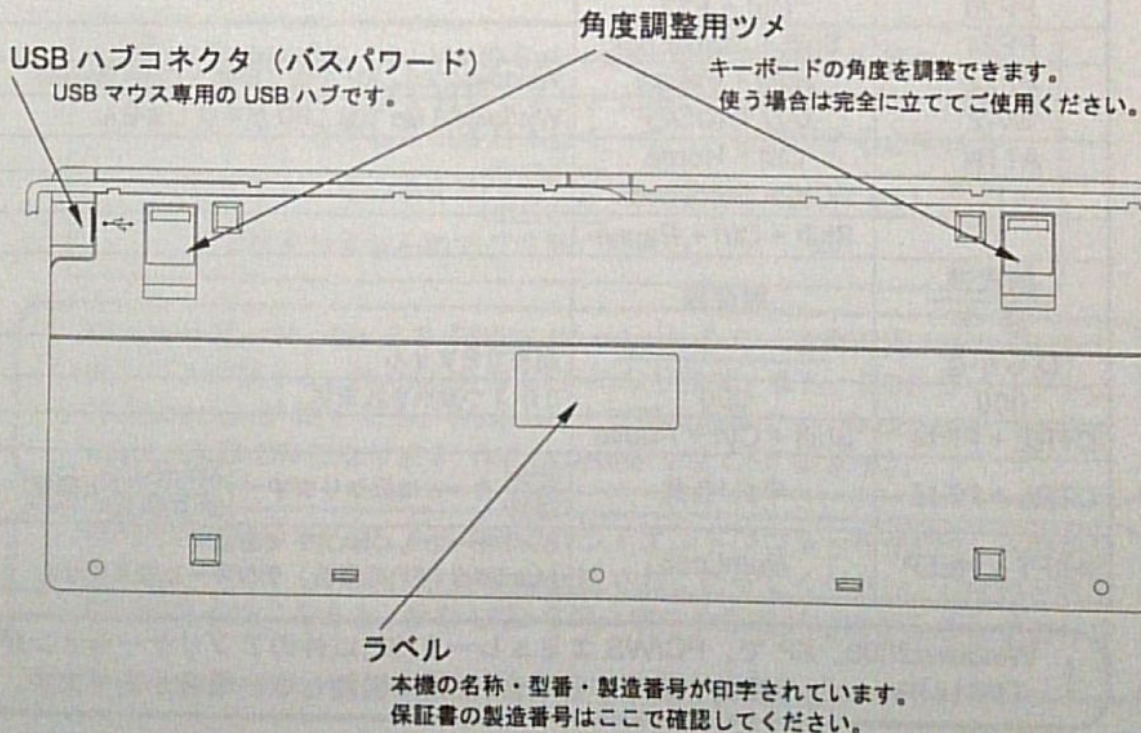
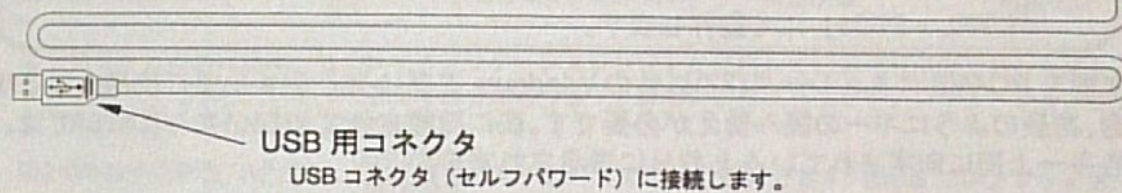
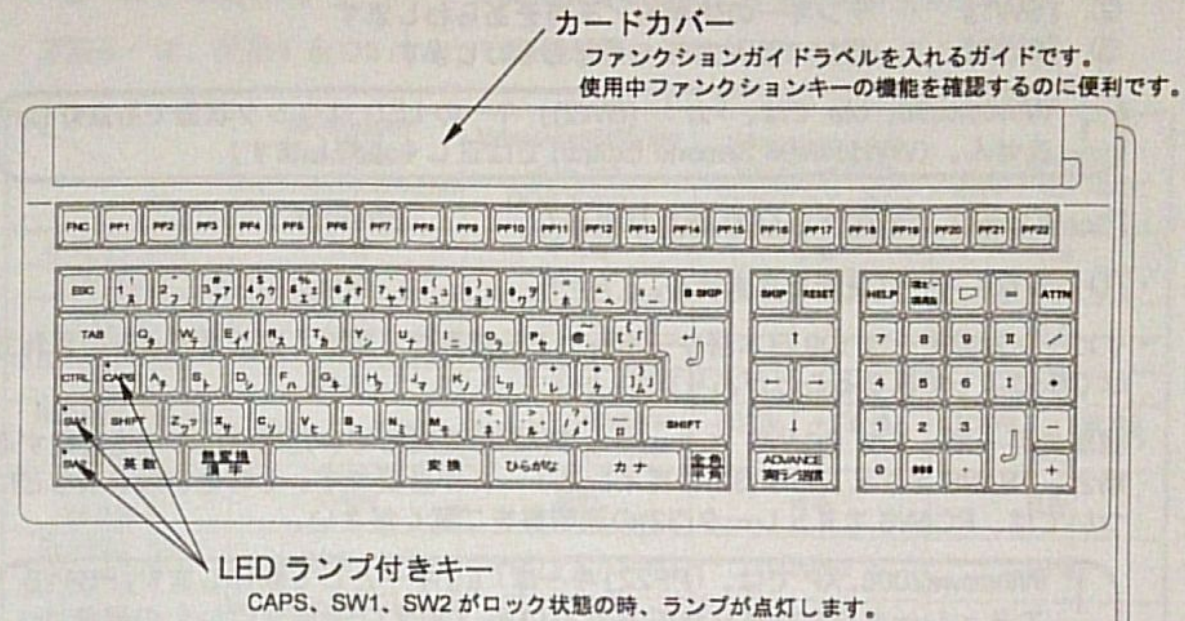
※ USB マウス専用のコネクタです。他の USB 機器はサポートしていません。



温度および湿度は本書に記載された使用条件範囲で使用してください。故障することがあります。

キーボードの各部の名称と働き

本機の各部の名称と働きは次の通りです。



A-VX キーボードの仕様

- ・本キーボードには、LEDが3つあります。
 - ① 『CAPS』 … 英文字の大文字/小文字をあらわします
 - ② 『SW1』 … テンキーの使用可/不可をあらわします
 - ③ 『SW2』 … かな/英入力モードをあらわします

! Windows98、Me では、「カナ (SW2)」キーのLEDはロック状態でも点灯しません。(Windows98 Second Edition では正しく点灯します)

- ・『Scroll Lock』に対応するLEDはありません。
- ・『ひらがな』キーは使用できません。
- ・リピート対象キーは109日本語キーボードと一部異なります。またリピートのされ方はOSによって異なることがあります。
- ・標準のキーボードでPCWSエミュレータ(32)を使用していた環境に本機を接続する場合、PSWSエミュレータ(32)の再インストールが必要です。その他制限事項などについては、PCWSエミュレータ(32)の説明書をご覧ください。

! Windows2000、XPでは、「PF22」キーは「II」キーとして動作します。PCWSエミュレータ(32)で割り当てられている『スクロールダウン』の機能は、「CTRL+PF21」にて動作します。

- ・本機をPCWSエミュレータ(32)以外のWindowsアプリケーションでご使用になる場合、次表のようにキーの読み替えが必要です。表に記載されていないキーについては、各キー上面に印字されているとおりに表示されます。

キー表記	動作	備考
PF20	Ctrl + F12	
PF21	Shift + ScrollLock	
PF22	Shift + Pause	Windows2000、XPでは「Shift + Ctrl + Pause」
SW2	かな ON/OFF	Windows98、MeではLEDが点灯しません
ATTN	Ctrl + Home	
I	Ctrl + ScrollLock	
II	Shift + Ctrl + Pause	
無変換 漢字	無変換	
ひらがな	—	使用できません
000	000	0が3つ表示されます
CTRL + PF14	Shift + Ctrl + Pause	
CTRL + PF15	半角/全角	全角/半角 キーとは異なります (ADVANCE 実行/送信 と同等)
SHIFT + HELP	NumLock	SW1キーでもON/OFFできます NumLock OFFの場合、テンキーは使えません

! Windows2000、XPで、PCWSエミュレータ(32)以外のアプリケーションが「PF14(Pause)」の機能を使用する場合、正常に機能しない場合があります。

- ・キーの側面に表記がある場合、上面の表記が PCWS エミュレータ(32)で使用されるキー、側面の表記が Windows アプリケーションで使用されるキーになります。
- ・本機は PC98 レイアウトドライバを使用するため、ScrollLock や半角/全角、End など、一部 109 日本語 USB キーボードとは異なる動作をする場合があります。
- ・下記キーは、使用する OS によって動作が異なりますので注意してください。

	Windows95 Windows98 Windows98 Second Edition WindowsMe	Windows95/98/Me DOS モード DOS プロンプト	WindowsNT4.0 Windows2000 (DOS プロンプト含む)	WindowsXP (DOS プロンプト含む)
半角カナ入力	可能	不可能	可能	可能
テンキー『=』	可能	不可能	可能	可能
『`』	『`』	『~』	『`』	『`』
『~』	『~』	『`』	『~』	『~』
『ロ』	入力なし	『*』	入力なし	入力なし
日本語切り換え ※1	『CTRL』+『変換』	『FNC』+『ADVANCE 実行/送信』	『CTRL』+『変換』 ※2	『CTRL』+『変換』 ※2
『NumLock』 切り換え	不可能	可能	可能	可能
『CAPS』ロック ON/OFF	『CAPS』	『SHIFT』+『CAPS』	『CAPS』	『CAPS』
『SW2 (カナ)』LED	Windows98, Me では点灯 せず	点灯しても無効 ※3	問題なし	問題なし

※1 日本語入力の方法は、各 OS やアプリケーションソフトが使用している「日本語フロントエンドプロセッサ (FEP)」によって異なる部分があります。詳しい操作は各 OS やアプリケーションソフトの日本語入力ガイドをご覧ください。

※2 Windows2000、XP では、**ADVANCE 実行/送信** キーの押下でも切り替わります (DOS プロンプトを除く)。

※3 日本語入力が ON の場合はカナ入力が可能です。



Windows95、98、Me の Safe mode など で起動した場合、「キーボードのタイプを判定します」と画面表示されます。「半角/全角」キーを押して 106 日本語キーボードを選択する必要がありますが、その場合は **ADVANCE 実行/送信** キーを押してください。**全角/半角** キーではありませんのでご注意ください。

! Windows95、98、Me 上で『SW1 (NumLock)』キーを奇数回入力後 DOS プロンプトに移ると、NumLock は OFF になります。また、DOS プロンプト上で NumLock が OFF でも、Windows 上に環境を移すと Windows95、98 では NumLock は ON になります (WindowsMe では OFF のまま)。

! Windows2000、XP で、「日本語フロントエンドプロセッサ(FEP)」への切り換えは、「SW2 (かな)」が OFF の状態でおこなってください。ON のときに切り換えをおこなうと、かな LED 点灯/消灯の意味が逆になることがあります。

3 ご使用にあたって

本項目では、A-VX キーボードのご使用にあたって、確認していただきたいことおよびセットアップの手順などを説明します。

設置場所の確認

A-VX キーボードを正しく安全にご使用いただくために、第1章「安全上のご注意」にしたがって設置場所を決めて下さい。



ほこりの多い場所や、腐食性ガスが発生する場所、塩害地区には設置しないでください。また、塩害地区でご使用の場合は、空気清浄設備の設置や、外界との遮断などの対策が必要です。



強い磁界を発生させるもの（テレビ・ラジオ・携帯電話・放送／通信用アンテナ・送電線・電磁クレーンなど）の近くには設置しないでください。誤動作する可能性があります。



電源ノイズ（商用電源などでオン／オフする場合の接点スパークなど）の発生する装置の近くには設置しないでください。誤動作の原因となります。

また、以下についても考慮が必要です。

- ① A-VX キーボード動作時に、室内温度 10°C～35°C、湿度 20%～80%の範囲が保てる場所に設置してください。

※ お客様の作業環境を考慮し、できる限り室内温度 17°C～28°C、湿度 40%～70%の範囲が保てる場所でのご使用をお勧めします。

※ 加湿器をご使用の場合、超音波式以外のものをご使用ください。

- ② ものの落下が考えられる場所には設置しないでください。

電磁波障害対策について

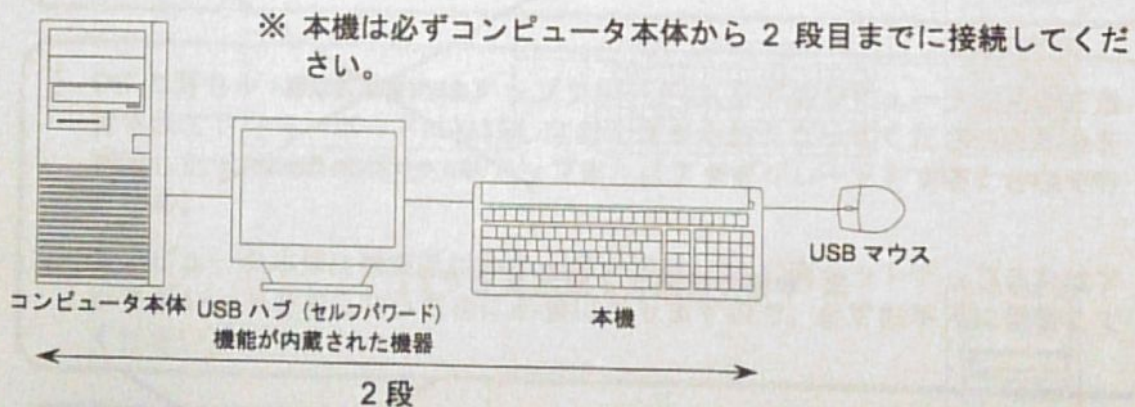
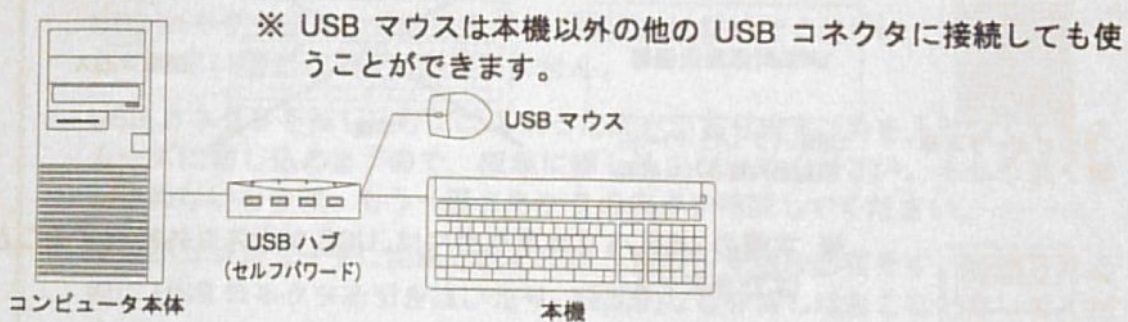
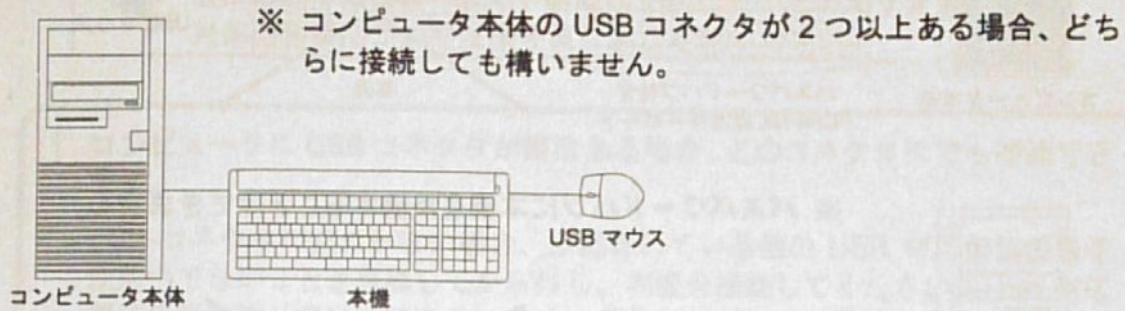
A-VX キーボードはラジオ・テレビなどの受信機に受信障害を与えることがあります。その場合、次の方法により障害を軽減してください。

- ・ 受信アンテナの向きを変える
- ・ A-VX キーボードと受信機の間隔を離す
- ・ A-VX キーボードが接続される装置と受信機を、別電源系統から電源供給されるように変更する。

接続のサポート範囲

本機は、必ずコンピュータ本体の USB コネクタまたはコンピュータ本体に近い 1 段目の USB ハブ（セルフパワーハブ）に接続してください。

サポートしている接続

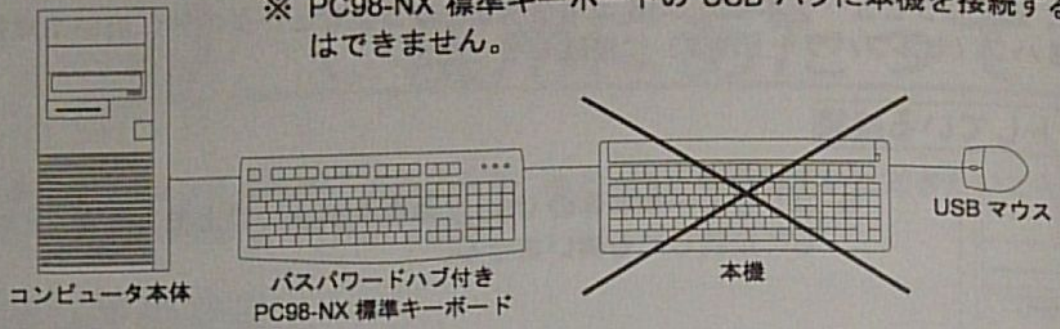


USB の仕様上、USB ハブは最大で 5 段までの縦列接続が可能ですが、実際のシステム運用上は 2 段までの縦列接続でご使用ください。

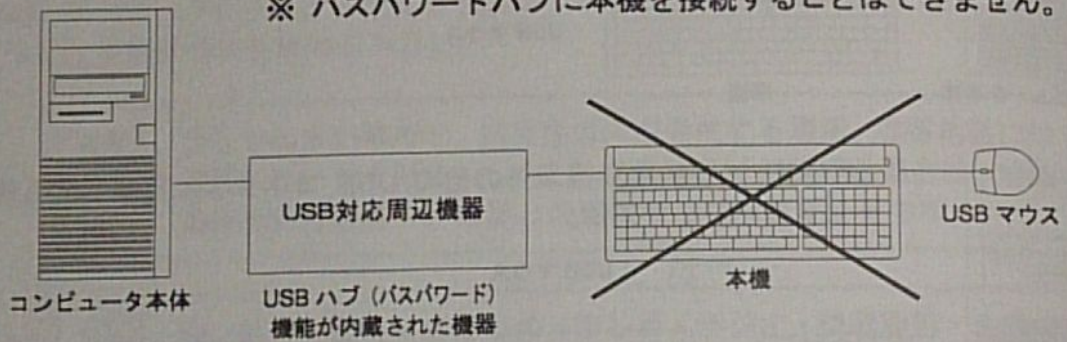
- ! バスパワーハブ ... USB ハブを動作させるための電源を、接続先からもらって動作するハブです。USB ポートごとに 100mA を供給することができます。
- セルフパワーハブ ... USB ハブを動作させるための電源を、接続先の USB ポートおよび AC アダプタなどの別電源からもらって動作するハブです。USB ポートごとに 500mA を供給することができます。

サポートしていない接続

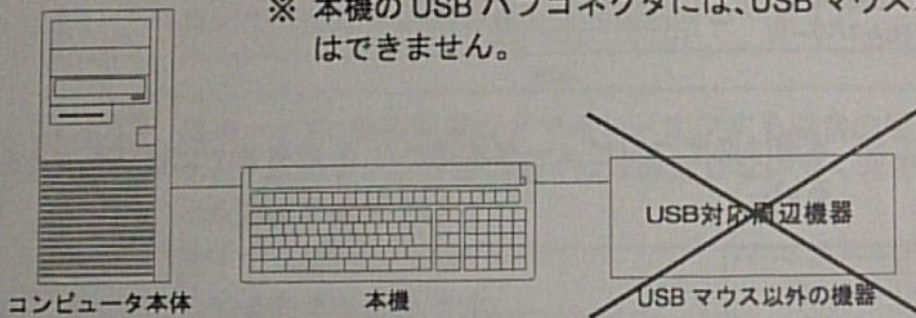
※ PC98-NX 標準キーボードの USB ハブに本機を接続することはできません。



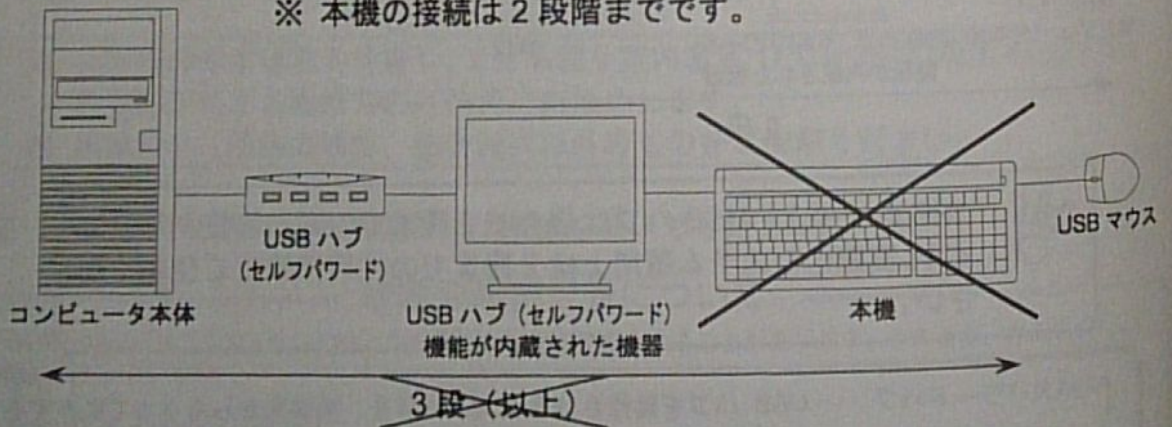
※ バスパワーハブに本機を接続することはできません。



※ 本機の USB ハブコネクタには、USB マウス以外接続することはできません。



※ 本機の接続は 2 段階までです。



セットアップ

設置する環境が整いましたら、11 ページの「接続のサポート範囲」を参照し、セットアップ時に本機を接続する USB コネクタを確認してください。



本機は接続対象外の装置には接続しないでください。対象外の装置に接続した場合、故障や誤動作を起こすことがあります。接続対象の装置については保守員におたずねください。

！ コンピュータに USB コネクタが複数ある場合、どのコネクタにでも接続できません。

USB コネクタに空きがない場合、接続されている他の USB 対応周辺機器を使用中でないことを確認してから外し、本機を接続してください。USB 対応周辺機器の取り扱い方法については、各マニュアルをご覧ください。

USB コネクタは奥まで挿し込んで、確実に接続してください。正しく接続されていない場合、正常に動作しません。

USB コネクタを挿し込むには決まった向きがあります。力を入れなくてもスムーズに挿し込めますので、無理に挿し込まないでください。もしうまく挿し込めないときは、もう一度コネクタの向きを確認してください。

本機がコンピュータに認識されるには、数秒～十数秒必要です。認識される前に USB コネクタを引き抜いたり、瞬間的な抜き挿しはおこなわないでください。

！ OS の再セットアップまたはアップグレードは、必ずコンピュータに標準で添付されてきたキーボードに接続しなおしてからおこなってください。本機を接続したまま OS の再セットアップまたはアップグレードをすることはできません。

コンピュータ本体に標準添付のキーボードは、OS の再セットアップまたはアップグレードをおこなう場合に必要になりますので、必ずお手元に保管してください。

！ レガシーモード (OS が起動する前の状態) では、キー入力ができないことがあります。キーボードの故障ではありません。別の USB コネクタに挿し込んで再起動するなどしてください。

！ NEC のホームページなどに、PC98-NX 用のアップデートプログラムなどが登録されることがあります。アップデート対象機種の場合、必ず保守員に確認の上適用してください。

セットアップの方法はご使用になっている OS により異なります。ご使用の環境でお使いの OS に合わせたセットアップをしてください。

- Windows95 をご使用の場合 → 15 ページからご覧ください
- Windows98 をご使用の場合 → 29 ページからご覧ください
(Windows98 Second Edition を含む)
- WindowsMe をご使用の場合 → 50 ページからご覧ください
- WindowsNT4.0 をご使用の場合 → 62 ページからご覧ください
- Windows2000 をご使用の場合 → 71 ページからご覧ください
- WindowsXP をご使用の場合 → 82 ページからご覧ください

! 画面のイメージは、ご使用の環境によって多少異なってきます。